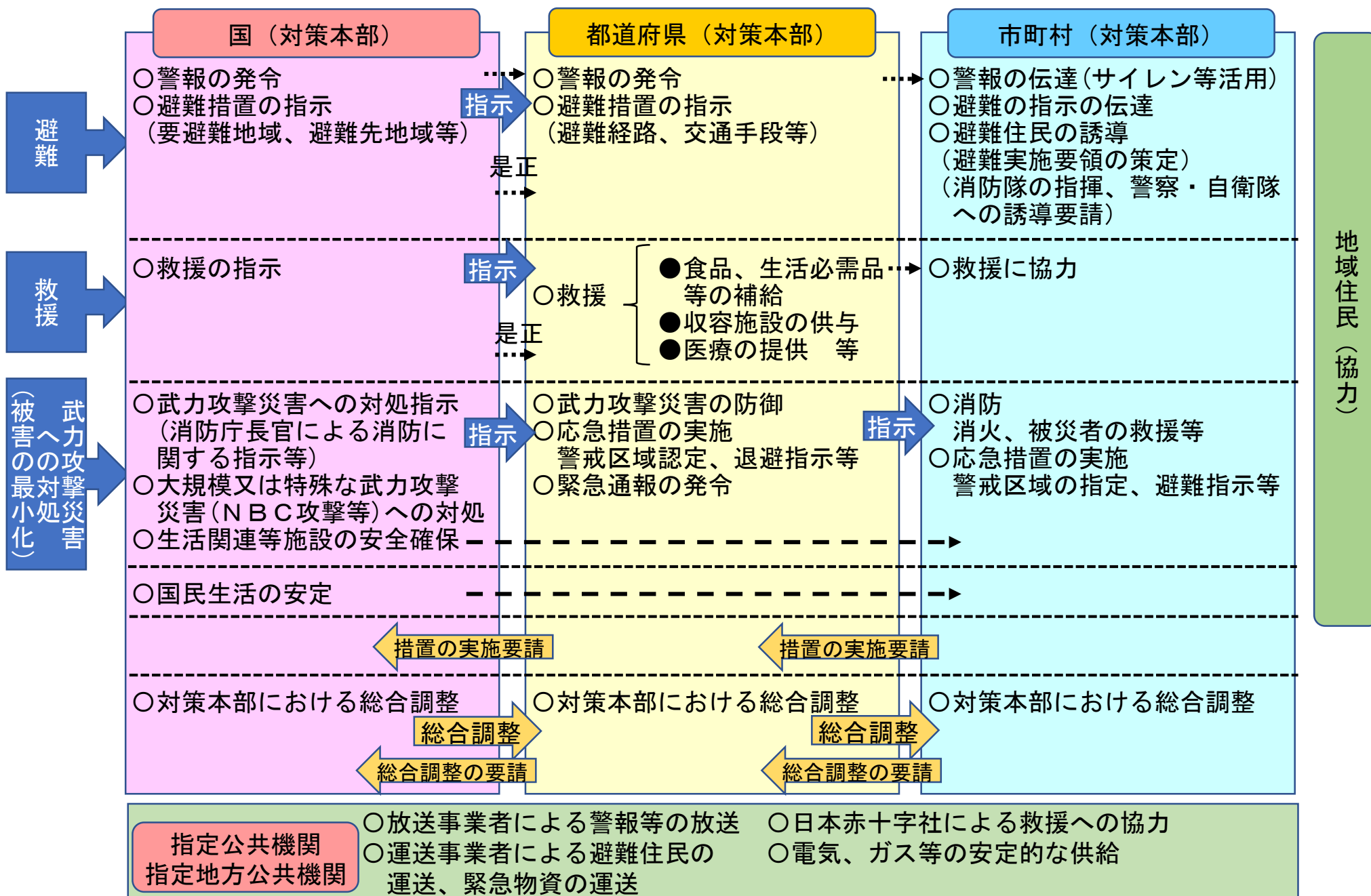


武力攻撃事態等における国民の保護のための措置（概要）



北海道が実施した国民保護訓練の概要（一例）

平成27年度国民保護共同実動訓練 旭川市



北海道が実施した国民保護訓練の概要（一例）

平成27年度国民保護共同実動訓練 旭川市



被災者搬送



被災者搬送



医療活動



負傷者搬送



本部



テレビ会議

道と札幌市が共同で実施した国民保護図上訓練の概要



目 的	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を見据え、開催会場周辺での緊急処理事態における、道・市及び関係機関の初動対応、情報連絡、調整等の各種対応要領の向上及び関係機関相互の連携強化を図ることを目的とする。
時 期	令和2年1月21日(火)13:00～17:00(予定) (事前説明、振り返り含む)
場 所	北海道庁、札幌市役所 (コントローラーは道庁に集約して設置)
統裁要領	状況付与型のロールプレイング方式
広 報	公開
訓練想定	国際的スポーツイベント開催中の札幌ドームにおいて爆破事案により多数の死傷者が生じ、国際テロ組織による犯行声明とともに、新たに爆破予告が出される。爆破予告のあった地域では、爆破物と見られる不審物が発見される。不審物を置いた犯人グループは逃走を図るも、逃走途中に車を持ち捨て、付近の体育館に人質をとって立てこもる事案に発展する。
主要 訓練項目	1 初動対応要領の確認 2 関係機関との情報共有・調整要領の確認 3 緊急処理事態対策本部の設置・運営要領の確認
参加機関	内閣官房、内閣府、警察庁、消防庁、国土交通省、海上保安庁、防衛省、陸上自衛隊北部方面隊、第一管区海上保安本部、北海道、北海道警察、札幌市、札幌市消防局、札幌医科大学附属病院、日本赤十字社北海道支部、北海道旅客鉄道株式会社札幌支社、一般社団法人北海道バス協会、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会、仙台市消防局

シナリオ(案)



避難実施要領を作成し 警戒区域内の住民を避難 施設に避難誘導を行う

シナリオ (案)



道と札幌市が共同で実施した国民保護図上訓練の概要

シナリオ (案)

12:55
第1事案発生
札幌ドームで爆発

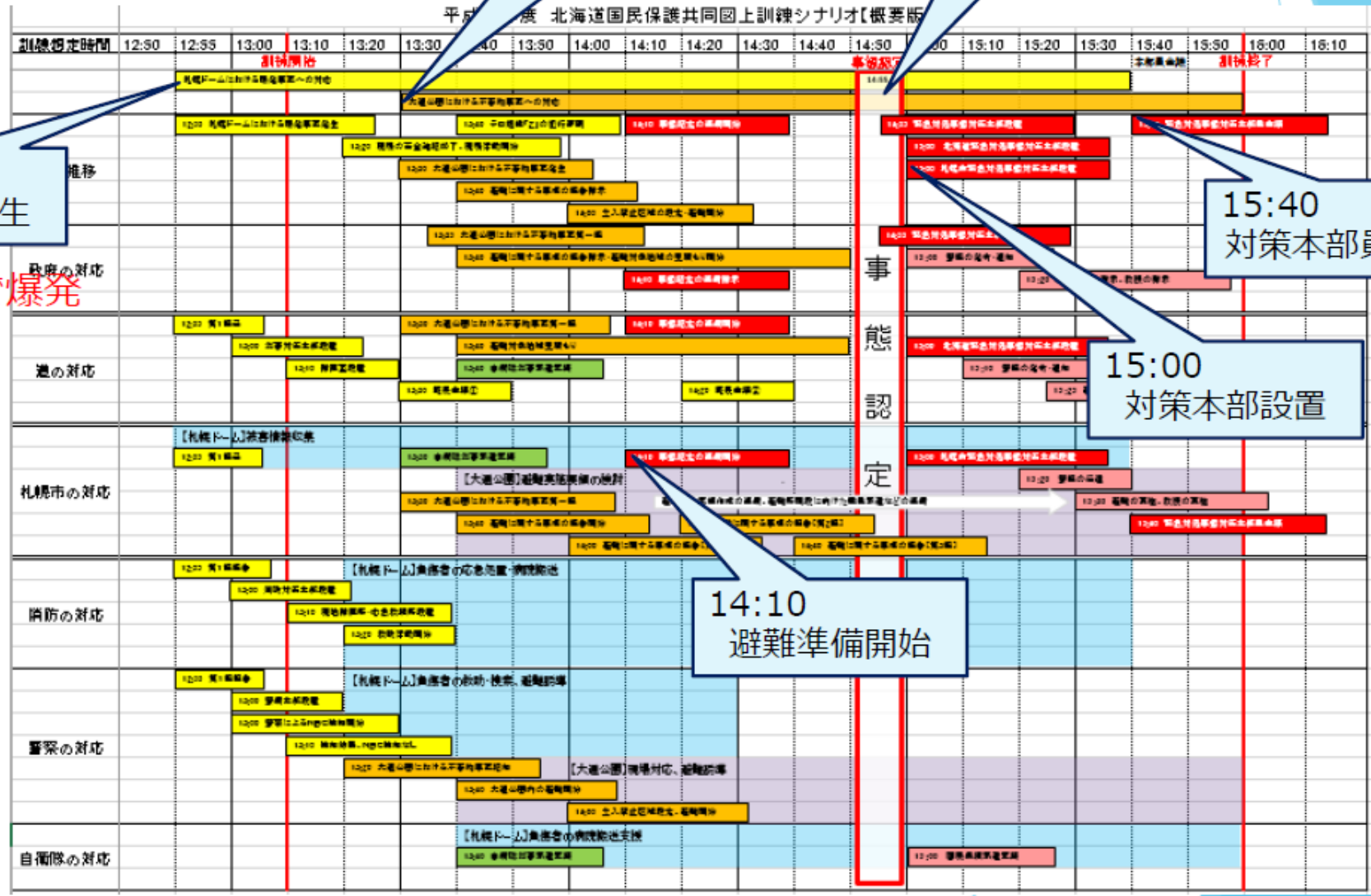
13:30
第2事案発生

14:50
事態認定

15:40
対策本部員会議

15:00
対策本部設置

14:10
避難準備開始



シナリオ (案)

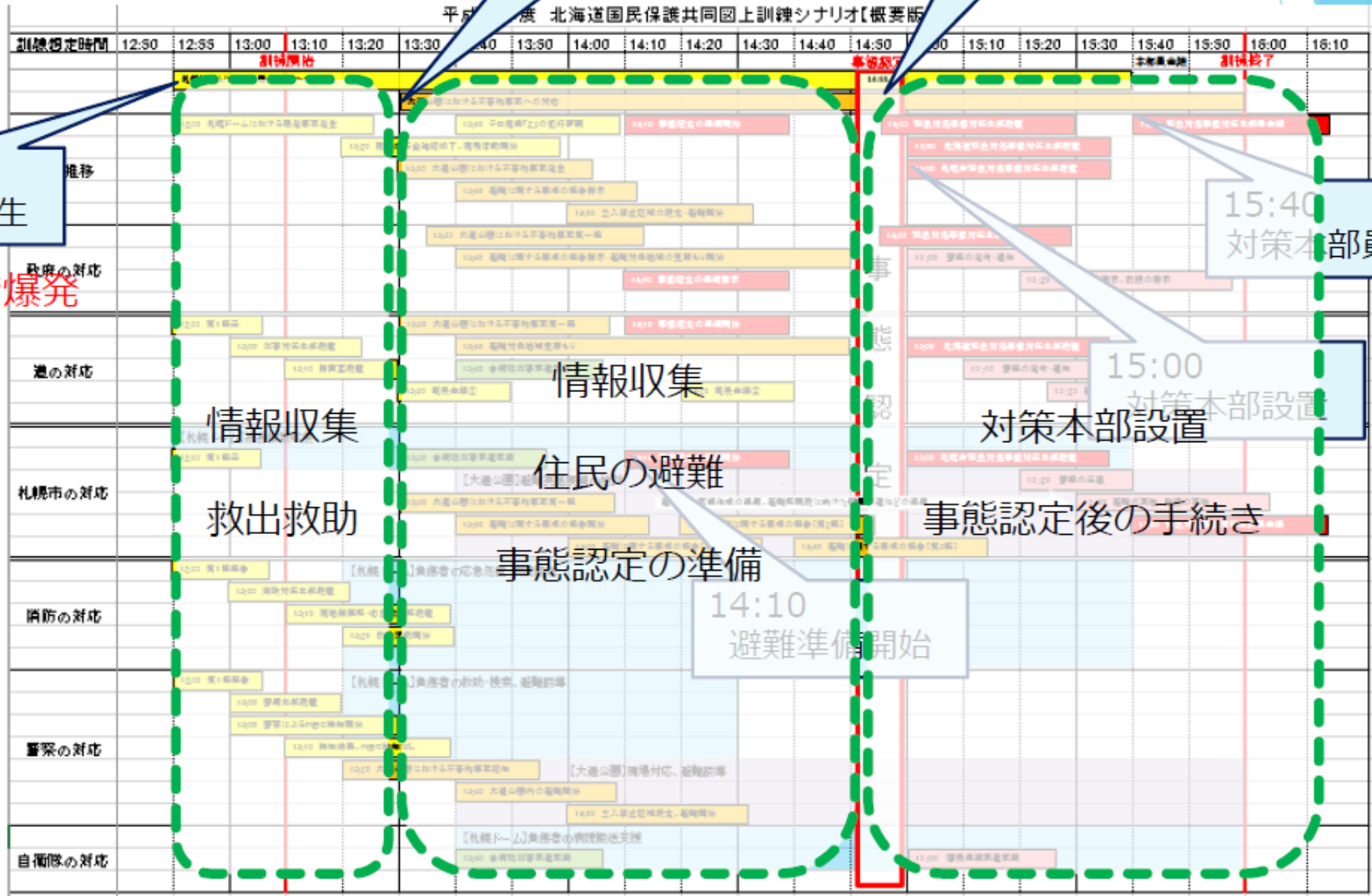
12:55
第1事案発生

札幌ドームで爆発

13:30
第2事案発生

14:50
事態認定

15:40
対策本部員会議



情報収集

情報収集

救出救助

住民の避難

事態認定の準備

14:10
避難準備開始

対策本部設置

事態認定後の手続き